

ミッショントリニティ



愛の教育
これからも



創立90周年事業を終えて

記念事業委員長 福田 邦子

九州ルーテル学院は、昨年、創立90周年を迎えました。2016年10月3日、記念式典を熊本県立劇場で、感謝会をホテル日航熊本で多くの学

校関係者の方々のご参加をいたしました。

私どもはこの創立90周年を迎えたに当たり2013年5月から実行委員会を立ち上げて準備を始めました。

実行委員には、学院の全部署からの参加をお願いし、月一回程度の会合を設けて計画を進めてまいりました。

創立90周年記念事業としては、①

バス停広場の整備、②パイプオルガ

ンの更新、③ルーテル学院幼稚園を

認定ことし幼稚園に移行するための園舎

リニューアル、④記念誌の発行、⑤

記念式典・感謝会の開催を計画しま

した。

この事業の予算は1億円とし、自

己資金5千万円、残りの5千万円は

募金をお願いすることになりました。

その結果、企業や保護者、同窓会等

多くの皆様から多額のご寄付をいた

だくことができました。心からお礼

申しあげます。

記念式典・感謝会を待つだけになりま

した。ところが、新年度が始ま

った4月14日に前震、16日に本震とそ

れも震度7という思いもしなかつた

大地震に遭遇し、熊本城はじめ熊

本の各地が無残な姿になりました。

本学院も大きな被害を受け、校舎が

使えなくなり学校は休校となりま

した。夏休みが終了するころ、教職員

学校関係者の懸命な努力で、

何とか教育できる環境に整備されま

した。一時は記念式典など一連の開

運行事が実行できるかどうか心配い

たしました。これもまた、多くの方々

のご支援によって滞りなく挙行する

ことができました。

九州ルーテル学院を見守ってくだ

さる多くの皆様の温かいお支えが

あつたからこそと心から感謝いたし

ます。九州ルーテル学院が、創立90

周年を一つの節目としてさらに飛躍

します。

Contents

創立90周年施設整備事業	2 ~ 3
創立90周年記念式典	4
創立90周年記念感謝会	5
寄付者のご芳名	6 ~ 7
創立90周年記念事業会計報告 /Luther Information	8

バスの待ち時間を楽しく・快適に ～新バス停「ルーテル学院前」～

2014年10月30日、「ルーテル学院前」南行バス停が完成しました。

このバス停の設計・施工は株式会社タケウチ様に依頼し、さらに熊本電気鉄道株式会社様のご協力のおかげで独創的でどこにもないバス停が完成しました。

この登録有形文化財である高校本館のある緑豊かなキャンパス内をイメージしたデザインで、背後の石垣にもマッチし、校舎を思わせる窓のついた建屋は風雨を避けることが可能です。また、昨年の熊本地震でも

ほとんど被害をこうむることもなく、まさに利用者に優しく安全なバス停です。

供用を開始し、まもなく3年目を迎ますが、学生・生徒だけでなく地域の皆さまから多くのご好評をいただいております。

これからも居心地の良い空間を

提供し、利用者の皆さまを温かく

見守り続けることでしょう。



オープニングセレモニー（2014.10.30）



クリスマスイルミネーションに装飾された新バス停



お披露目コンサート 2015.10.24
(演奏者は松波久美子氏)

2015年8月、新しいパイプオルガンが中高礼拝堂に設置されました。

このパイプオルガンは、オランダ生まれでスイスに工房を持つ建造家ベルンハルト・エツケス氏が制作した、国内には2台しかない貴重なオルガンで、今回の創立90周年記念事業にあわせ日本福音ルーテル宮崎教会から譲り受けたものです。

オーケの木の風合いを生かした外観で、その両側には可愛らしい一対のラッパを持つ木彫りの天使が装飾されています。

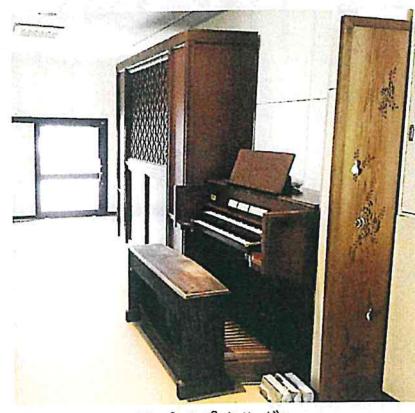
見た目は小ぶりながらも重厚

で荘厳な音色を備えつつ、礼拝では、生徒の心にそつと寄り添う暖かくて纖細な音色を響かせています。

また、入学式、卒業式などの式典でオルガンの響きは多くの生徒たちの心に深く刻まれ、学院の教育に大きな役割を果たしてきましたとの期待しています。

■57年に渡る歴史に幕

長い間、ルーテル学院（九州女学院）を見守り続けた旧パイプオルガンは中高本館4階の資料室に展示しています。



旧パイプオルガン

新パイプオルガンの音色響く ～ルーテルと共に新たな歴史の幕開け～

●創立90周年施設整備事業



増築されたナーサリー室（0～2歳児保育室）



0歳の赤ちゃんからお待ちしております

幼稚園と保育園が一体化した、幼保連携型認定こども園「ルートル学院幼稚園」が2015年4月にスタートし今年で3年目を迎えました。

認定こども園の特徴は何といつても0歳児から入園ができる保育部門が加わったことです。園児総定員も150名から180名に増員され施設面でも大きな変化がありました。また、この機会に完全給食を全園児に提供し『食育』の重要性に取り組んだことも大きな特徴です。

私たちの役目は90年前にあつい思いを持って蒔かれた種を、これからも大切に守り育てていく使命（ミッション）を持つことに、改めて責任の大きさと重さを感じています。

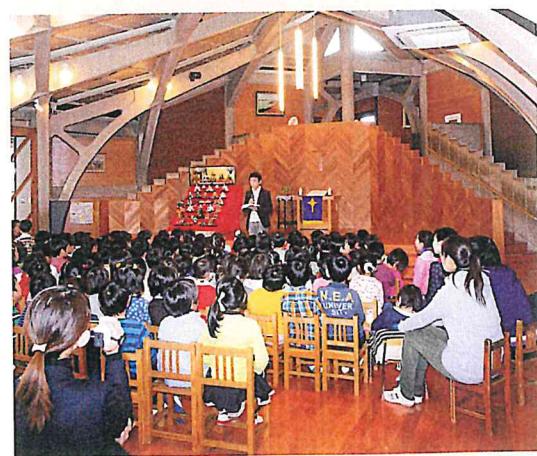
認定こども園になつたことで今まで大切にしてきた「キリスト教保育」を更に充実させ、神様の愛をすべての子どもたちに伝え、小さいのちが豊かに育つよう力強く歩みを進めてまいります。

ルートルで楽しい子育てを
幼稚園と保育園が一体化した
新しい保育教育施設が誕生！



記念誌の発刊 ● ● ●

九州女学院の設立に尽力した人々や、戦前・戦中の学院の様子などに焦点を絞って、新発見の資料や情報を整理し、来るべき100周年につながる内容の記念誌「羽ばたけ未来へ」～100周年に向けて～を発行しました。



リニューアルされたホール

九州ルーテル学院創立90周年を祝う 記念式典・感謝会を挙行しました。

2016年10月3日、九州ルーテル学院は創立90周年の記念すべき日を迎えました。創立者をはじめ諸先覚が築きあげた本学院の歴史と伝統を再認識すべく、記念式典ならびに感謝会を盛大に挙行しました。

【記念式典】

熊本県立劇場コンサートホールにて、1,800名を超える、ご来賓、学院関係者のご出席を賜りました。



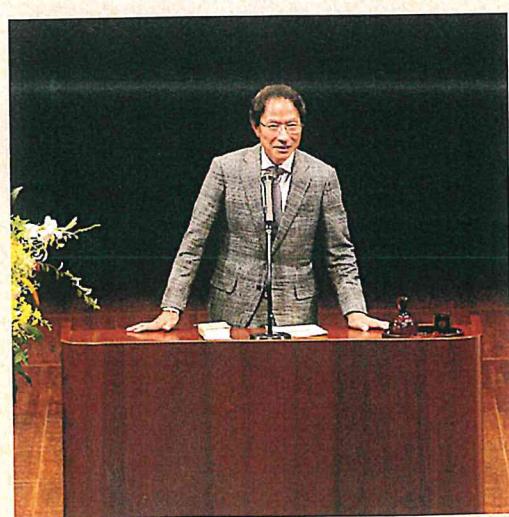
約1,800名の参加者



感謝の言葉を述べる幼稚園児

司会は大塚みなみさん、佐菅祐衣さん（共に高2・当時）の二人、奏楽を石坂祐紀さん（高3・当時）、高校芸術コース音楽専攻生による聖歌隊の賛美歌171番で式典が始まりました。

崔大凡中高チャプレンによる聖書・祈祷、内村公春院長の式辞に続き、多くのご来賓を代表して、蒲島郁夫熊本県知事、立山忠浩日本福音ルーテル教会総会議長、上田祐規熊本県私立中学高等学校会長、趙基興平澤大學名誉総長の皆さまよりご祝辞をいただきました。



姜尚中熊本県立劇場館長

中学校から大村実由さん・桑畠宣宏くん、高校からは濱田麻里さん・長谷川湧也くん、大学から佐藤さくらさん・田中俊暉さんらが感謝の気持ちと誓いの言葉を述べました。学院が90周年を無事に迎えることができたこと、また「感恩奉仕」として建学の精神を受け継ぎ、日々の学習や学校生活に励んでいくことを堂々と語ってくれました。

その後の記念講演では、姜尚中熊本県立劇場館長から「ミッションスクールと若者の生きる力」と題して、ミッションスクールの持つ意義を、心から感じることのできる素晴らしいメッセージをいただきました。

○創立90周年記念式典・感謝会

【記念感謝会】



村上寅美熊本県議会
私学振興議員連盟会長



出田敬三熊本県私立大学協会会長

午後には会場をホテル日航熊本に移し、これまで学院をお支えいただいた関係者の皆さまへの感謝の意を込めて祝宴を開催しました。ご来賓を代表して、出田敬三熊本県私立大学協会会長からご祝辞を賜り、村上

これまで、90周年記念事業のために、物心両面からお支えいただいた多くの皆さまに深く感謝申し上げます。

学院は次の100周年に向けて今まで以上に邁進していく所存です。これからも九州ルーテル学院に対し、益々のご支援・ご協力・ご指導を賜りますよう心からお願ひ申し上げます。



坂根信義理事長
(この90周年を最後に理事長を退任)



閉会挨拶を述べる林田博文校長



会場全体

寅美熊本県議会私学振興議員連盟会長の乾杯の発声で祝宴が始まりました。同窓生のテーブルでは在校中のエピソードや思い出話に花が咲き、喜びと感謝の時を持つことができました。

最後は、全員でルーテル学院中学・高等学校校歌を歌い、林田博文中学・高等学校長の閉会の挨拶で締め、感謝会を恵まれた気持ちで終えることができました。

寄付者のご芳名（五十音順）

学院創立90周年記念事業計画にご賛同いただき、多くの皆さまからご寄付を賜り誠にありがとうございます。おかげさまで総額1億円を超える寄付金が寄せられました。心からお礼申上げます。
感謝の意を込めて、ここにご芳名を掲載させていただきます。
◆公表を希望されない寄付者の方については、掲載しておりません。

学院創立90周年記念事業計画にご賛同いただき、多くの皆さまからご寄付を賜り誠にありがとうございます。おかげさまで総額1億円を超える寄付金が寄せられました。心からお礼申上げます。

上野清神谷町新堀松宮村米渡日日本福音宣教會第一總理

企 業 熊本総合管理株様
熊本第一信用金庫様
熊本電気鉄道様
熊本バレエ研究所様
熊本日野自動車(株)様
熊本マターニティ様
熊本ヤフルト様
日本プリンス
日本販賣(株)西日本様
日本バンダイ(株)西日本様
熊本営業所様
ネットコタ
熊本株式会社様
(株)ノマ企画様

卒業生

井稻伊伊伊伊井板泉泉伊池池池家家飯飯有有荒荒荒荒阿阿阿安芦浅秋秋秋
上田藤藤藤藤田倉豆松永田入人富田田江木木木木不部部部部積塚原原山山山
美裕ミニ野垂千輸久里千史伸圭嘉美合玲ゆ節比
省博祐雄昭章知美和ト眞敏矢代律良明洋恭羽美亮洋里千史伸圭嘉美合玲ゆ節比
子子子子江子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子子
様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様様

井稻伊伊井磯井石池池五安有荒穴揚秋安
上垣田藤山斤斤川田田丁藤村牧井村山云
千風新哲
香映昌尚隆光郁利雄博裕弘堅隆清新哲
子明予哲博博士人壹廣一實治二志涉吾也
様様様様様様様様様様様様様様様様様

高甲桑黑栗栗倉清岸河川河川河川金鹿柿嘉甲尾奥小岡岡岡岡緒小緒岡大大大太太大櫻江江梅宇内内植上上上上植岩井今
錄野原田河原原本田森村部嶋崎崎上上子瀬原悅斐崎園嶋川本本村村田万方万田庭野塚塚田島隈木藤崎田藤山田山村野田田英
善島富黒栗久誠善良久誠善良久誠善良久誠善良久誠善良久誠善良久誠善良久誠善良久誠善良久誠善良久誠善良久誠善良久誠
弘一尚美寛邦ま和泰利順竜伸宗忠和義一正高俊榮一十勇菜智ユ賢和和和真重明和隆由広一貞喜美恵宏晋博一津道房和や
弘子郎人和正文広み太彦司香子一二弘雄市文優広英工介純文夫人稔津和ミ介義美弘樹二憲宏光広和一郎利弘子二茂一直孝弘子彦男彰譽よ
様様

千田種谷田田田田橘竹武竹高田高住墨砂鈴杉陣白白莊下島茂沢澤佐佐後佐佐笛佐坂坂坂坂坂坂酒齊税後後小古古都
夕村上子口口辺中中矢原田下村宮上木吉田田木水内土須林田津田幡藤藤藤田今原夕本本本田田田口口上井藤所藤島里閑
岩島真貴美多木美昌昭美信哉史昭光信哉史昭光信哉史昭光信哉史昭光信哉史昭光信哉史昭光信哉史昭光信哉史
俊一公裕伸一優孝賢春健裕一節省和節代昌伸一肇真芳篤一博尚啓君庸幸崇栄信美謙敏博友美潤浩昭留勝義好忠英美
之孝弘彦志一円子章郎弓志一奈史隆孝子吾博美子一幸子澄則美学介子子天一治藏華紀吉枝文昭子江一幸人憲美男浩美繼子昭
様様様

テクニカルスクール
クリスマスパーティ
出席者一同様
デイアコノスクラブ
総会募金箱様
ルート学院高校
2013年卒業
関係者一同様
ルーテル学院幼稚園
マリア会様
ルートル学院幼稚園
マリア会三ヶガ様
掲載を希望されない
ご寄付者61名

水水水三真的松松松增益真牧前前古藤藤藤福福福福福福黃廣平百曰久東東春原浜濱橋橋橋野根西西西永中中中永永永并雲田
町野合城村場本元尾山田崎眞由田原川田田田島沢渡田廣江武高木田田崎本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本本
奈

博美大記君充洋睦順亮利 知貞四 べ千 昇 恵 佳善大純佳 美實希子 理進子 幸一晶皓明和典智子 貴隆弘子之子詞智子 愛梨剛志郎弘子之子詞智子 感一郎

宮本	和範	哲夫	武藤
上か	おる	おる	おる
村瀬	村中	村橋	田島
山内	山中	山田	矢島
本美	百豪	吉村	横山
由紀	豊	吉安	初子
千代	裕子	志雄	隆
紀謙	道子	眞理	彰
成子	裕子	成子	司
健太	道子	道子	香様
渡邊	裕子	様	様
九州ルーテル学院大学	様	様	様
学生支援センター	様	様	様
カブエ様	様	様	様
九州ルーテル学院	様	様	様
大学図書賃金箱	様	様	様
ルーテル学院高校	様	様	様
進路室様	様	様	様
ルーテル学院	様	様	様
中学・高校生徒会	様	様	様
ルーテル学院高校	様	様	様
写真部様	様	様	様
ルーテル学院高校	様	様	様
2013年度ルーテル学院	様	様	様
2014年度ルーテル学院	様	様	様
ルーテル学院中学・	様	様	様
高校サムライ部後援会	様	様	様
OBA会様	様	様	様
2013年度ルーテル学院	様	様	様
中学・高校生徒会様	様	様	様
2014年度ルーテル学院	様	様	様
中学・高校生徒会様	様	様	様
2015年度ルーテル学院	様	様	様
中学・高校生徒会様	様	様	様
中学校・高校生徒会様	様	様	様
高校生徒会様	様	様	様
掲載を希望されない	様	様	様
ご寄付者26名	様	様	様



創立90周年記念事業収支決算報告

(単位:円)

2017年3月31日最終
創立90周年記念事業委員会

●当初予算と資金計画

当初予算

科 目	金 額
バス停周辺整備	30,000,000
中高礼拝堂パイプオルガンの更新	30,000,000
認定こども園に向けての施設整備	30,000,000
式典・感謝会・記念誌の発刊	10,000,000
合 計	100,000,000

資金計画

科 目	金 額
自己資金	50,000,000
募金	50,000,000
合 計	100,000,000

●収支報告

【収入】 【寄付金等】

科 目	金 額
寄付金収入	109,792,532
記念式典お祝い金	1,010,000
「感謝会」会費	4,334,000
自己資金	3,000,000
(計)	118,136,532



【支出】 【90周年記念事業関係】

科 目	金 額
バス停周辺整備 (信号機・横断歩道の移設等を含む)	31,774,778
中高礼拝堂パイプオルガンの更新 (消費税、移設費等を含む注1)	35,655,508
認定こども園に向けての施設整備	30,000,000
式典・感謝会・記念誌の発刊	10,055,955
記念式典 感謝会 記念誌	1,585,476 3,934,479 4,536,000
パイプオルガン維持基金(指定寄付金)	4,559,078
(計) A	112,045,319

注1: 指定寄付金(636万円)にてまかぬ

【支出】 【諸経費】

科 目	金 額
印刷費	1,534,182
通信運搬費	990,254
旅費交通費	836,778
会議費	551,850
消耗品費	476,402
業務委託費	401,819
雑費	715,650
その他	89,171
予備費	495,107
(計) B	6,091,213
(支出合計 A + B)	118,136,532
収支差額	0

△事業活動収支計算書(学院全体)
2016年4月1日~2017年3月31日まで(単位:千円)

△貸借対照表
2017年3月31日(単位:千円)

事 業 活 動 収 支 の 部	科 目	決算額
学生生徒等贈付金	1,290,420	
手数料	25,097	
寄付金	50,295	
経常費等補助金	616,918	
国庫補助金	104,320	
地方公共団体補助金	512,598	
寄附事業収入	62,892	
雑取入	47,879	
教育活動収入計	2,093,501	
人件費	1,325,713	
教育研究経費	597,546	
管理経費	180,911	
被扶養不能額等	501	
教育活動支出計	2,104,671	
教育活動収支差額	△ 11,170	
受取利息・配当金	155	
教育活動外収入計	155	
借入金利負担	5,968	
教育活動外支出計	5,968	
教育活動外収支差額	△ 5,813	
総 収 支 差 額	△ 16,983	
特 别 収 支 の 部	科 目	決算額
資産売却差額	371	
その他の特別収入	141,435	
特別収入計	141,806	
資産処分差額	0	
その他の特別支出	0	
特別支出計	0	
特別収支差額	141,806	
基本金組入前当年度収支差額	124,823	
基本金組入額合計	△ 93,249	
当年度収支差額	31,573	

資産の部	科 目	2016 年度末
固定資産		4,721,965
有形固定資産		4,454,553
土地		1,466,148
建物		2,176,664
その他有形固定資産		811,741
特定資産		251,000
減価償却引当特定		165,000
退職給与引当特定		86,000
その他の固定資産		16,412
有価証券		50
その他の固定資産		16,362
流动資産		691,576
現金預金		529,995
その他流动資産		161,581
資産の部合計		5,413,541
負債の部	科 目	本年度末
固定負債		688,092
長期借入金		424,080
その他固定負債		264,012
流动負債		210,586
短期借入金		66,758
その他流动負債		143,828
負債の部合計		898,678
純資産の部	科 目	本年度末
基本金		6,513,623
第1号基本金		6,384,623
第2号基本金		129,000
繰越取扱差額		△ 1,998,760
翌年度繰越取扱差額		△ 1,998,760
純資産の部合計		4,513,864
負債及び純資産の部合計		5,413,541

資産の部	科 目	2016 年度末
固定資産		4,721,965
有形固定資産		4,454,553
土地		1,466,148
建物		2,176,664
その他有形固定資産		811,741
特定資産		251,000
減価償却引当特定		165,000
退職給与引当特定		86,000
その他の固定資産		16,412
有価証券		50
その他の固定資産		16,362
流动資産		691,576
現金預金		529,995
その他流动資産		161,581
資産の部合計		5,413,541
負債の部	科 目	本年度末
固定負債		688,092
長期借入金		424,080
その他固定負債		264,012
流动負債		210,586
短期借入金		66,758
その他流动負債		143,828
負債の部合計		898,678
純資産の部	科 目	本年度末
基本金		6,513,623
第1号基本金		6,384,623
第2号基本金		129,000
繰越取扱差額		△ 1,998,760
翌年度繰越取扱差額		△ 1,998,760
純資産の部合計		4,513,864
負債及び純資産の部合計		5,413,541

資産の部	科 目	2016 年度末
固定資産		4,721,965
有形固定資産		4,454,553
土地		1,466,148
建物		2,176,664
その他有形固定資産		811,741
特定資産		251,000
減価償却引当特定		165,000
退職給与引当特定		86,000
その他の固定資産		16,412
有価証券		50
その他の固定資産		16,362
流动資産		691,576
現金預金		529,995
その他流动資産		161,581
資産の部合計		5,413,541
負債の部	科 目	本年度末
固定負債		688,092
長期借入金		424,080
その他固定負債		264,012
流动負債		210,586
短期借入金		66,758
その他流动負債		143,828
負債の部合計		898,678
純資産の部	科 目	本年度末
基本金		6,513,623
第1号基本金		6,384,623
第2号基本金		129,000
繰越取扱差額		△ 1,998,760
翌年度繰越取扱差額		△ 1,998,760
純資産の部合計		4,513,864
負債及び純資産の部合計		5,413,541

Luther Information

本法人の2016年度決算は、表のようになります。より詳しい報告は、学院ウェブサイトの『情報公開』の「財務報告書」と「事業報告書」をご覧ください。

事業活動収支計算書は、企業会計の損益計算書に相当します。基本金組入前当年度収支差額は(経常利益に相当)12,400万円となり前年度決算より約5,700万円の増額となりました。

これは、創立90周年事業に係る寄付金及び熊本地震による施設整備補助金や保険金等によるものです。

今後は財政目標を①基本金組入前収支差額1億円並びに②運用資産10億円を目指しながら、教育の改善・強化に努めて参ります。

(事務局長・百家裕幸)